

## コミュニケーションマークを新たに策定

～ コンセプトは「『考動』する関大人が世界を拓く。」 ～

関西大学は、本学ブランドのさらなる価値向上をめざして、2009年4月、新しいコミュニケーションマーク「Global <sup>グローバル</sup> <sup>ケユー</sup> KU」とタグライン「THINK × ACT<sup>シンク・バイ・アクト</sup>」を策定しました。

これは、本学の2008年から2017年までの10年間の長期ビジョン(将来像)の中で掲げている、めざすべき方向性「社会を見つめ、変化に挑む。『考動』する関大人が世界を拓く。」をコンセプトに策定しました。

本学では、120余年の伝統を継承しつつ、新たな時代を切り拓くフロントランナーであるために、在校生、ご父母のみなさま、校友および教職員など、学園の全構成員が、長期ビジョンを理解・共有し、ベクトルを合わせて力を発揮していこうと、このコミュニケーションマークとタグラインを学園共通の旗印に、新しい関西大学を社会に発信していきます。

### <コミュニケーションマーク>



### Global KU

地球をK、U2つの文字で形作ることによって、「考動力」を身につけた関大人が世界を拓く様子を端的に表しています。

### <タグライン>

「THINK × ACT」を「シンク・バイ・アクト」と読み、「考動」すなわち思考と行動の相互作用、シナジー効果を意味するメッセージとして、コミュニケーションマークとともに展開します。

# THINK × ACT

## 関西大学ブランディング開発の経緯について

これまで本学では、さまざまなコミュニケーションにおけるブランド・シンボルとして、大学の校章を使用してきましたが、本学のビジョンやイメージを伝達するコミュニケーションツールがなく、社会全般に対しての訴求力が弱いことを課題と考えていました。

そこで、長期ビジョンの発表を機に、本学を端的にイメージできるコミュニケーションマークとタグラインを策定するに至りました。

長期ビジョン(将来像)の中で掲げる、めざすべき方向性「社会を見つめ、変化に挑む。『考動』する関大が世界を拓く。」の『考動』とは、自らの頭で自主的によく考え、自律的かつ積極的に行動することであり、変化に挑み続けることを意味しています。

## 今後の展開について

今後は、コミュニケーションマークとタグラインを組み合わせた、以下のデザインを基本として、名刺や封筒をはじめ各種印刷物やウェブサイトなど、広報ツールやグッズなど、さまざまなアプリケーションに展開していきます。



---

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 広報室広報課 担当: 木田、北谷、木村

〒564-8680 大阪市吹田市山手町3-3-35 Tel.06-6368-0075 Fax.06-6368-1266

[www.kansai-u.ac.jp](http://www.kansai-u.ac.jp)